

大阪損保革新懇 記念講演会 第13回総会

11・2(火)
PM6:30~

金融版新自由主義がもたらしたものの

静岡大学教授
(国際金融論)

鳥畑 与一 さん



損害保険は、経済社会を正常に機能させていくための前提条件です。利潤追求を最優先にすれば社会全体のシステムを崩壊させます。鳥畑先生は国際金融の領域で研究を進め、「金融システムは本来、公共財であって特定の市場関係者だけに利益が集中してはならない。しかし現実には投機マネーが野放しにされ、金融システムがマネーゲームの道具になってきた。今こそ金融システムの再構築が必要」など、国民生活や地域経済を守る立場から発言を続けておられます。

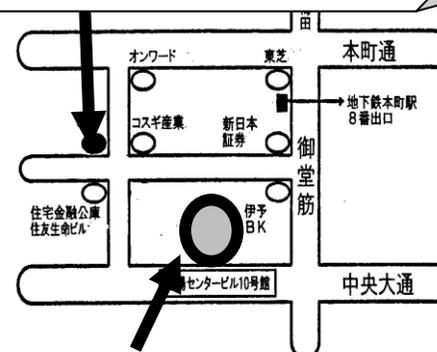
とりはた よいち：1958年生まれ。1989年大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程修了。1989年に静岡大学人文学部助教授、2002年から教授。近著に「略奪的金融の暴走—金融版新自由主義がもたらしたもの（民主的改革のための経済学）」（学習の友社2009.2月）。

基調報告：損保3メガ体制による職場の現状

革新三目標と損保産業の民主的な発展をのぞむ立場から、私たちの座標軸を確認します。

松浦 章氏（大阪損保革新懇世話人、兵庫県立大学大学院）

終了後、懇親交流会を開催します。
和 dining 木温（こはる）
参加費：男性 3500円、女性 3000円



大阪府商工会館
7階 第一講堂
地下鉄「本町」17番出口直結

参加協力費 1000円

大阪損保革新懇

大阪市中央区道修町3-3-10 大阪屋道修町ビル3階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: <http://www.uranus.dti.ne.jp/~ossnpksk/>